

アスノック 株式会社

店頭広告物の製造を専業で
手がける老舗企業

納期
相談

企画力
自信有

コスト
相談

メイドイン
ジャパン

試作可
小ロット

量産
対応



昨年末導入したL版自動打抜き機

主な事業内容

店頭広告物や什器、
ディスプレイ、POPなどの製造

主な取引先(納入先)

大手印刷会社、大手広告代理店、
各種量販店

主な製品

店頭広告物、印刷物加工

業務
内容

店頭広告物を主軸に
大小ロットへの対応が可能

紙箱の打ち抜きや貼り合わせの加工で創業した同社は、現在では家電量販店やコンビニエンスストア向けの店頭什器などの店頭広告物の製作に主軸を移し、その形状の企画・提案から製造までを手がけている。左近幸三社長は「それまでの店頭広告物は複雑な形状が多く、簡略化した形状で同じ強度にできるのではないか、という思いからターゲットを店頭広告物に変えていった」と振り返る。その結果、売上高は先代の頃と比べ5倍以上に伸びたという。

平成25年には、協力会社が多い土地である門真市に本社工場を移転、敷地面積をそれまでの約2.5倍に拡大させた。大型商材の十分な動線を確保できるように設計を行い、小型から大型の案件までこなせるよう機械設備も充実させている。

強み
現場に精通した
営業による社内体制を構築

現場知識に明るい営業が多く、スピーディーな対応ができるのが同社の強みだ。本社工場の移転を機に人材教育の方針を転換、製造管理業務の現場を経験した社員が営業を行うことで、全体の流れを把握

社長あいさつ



代表取締役
左近 幸三さん

昭和2年に、箱の型抜きと貼り合わせ加工を行う「左近紙工」として創業しました。平成25年に本社と工場を門真市に移し、社名も左近のローマ字を入れ替えて「ASNOK」に変更しました。目前に迫る100周年を見据え、技術力や提案力をさらに高めてまいります。

主な保有設備

- 自動打ち抜き機
800×1,100mm 1台(他3台)
- 手差しA倍打ち抜き機
930×1,250mm 1台
- 表面加工機(プレラミ)
800×1,100mm 1台
- 自動合紙機
1,300×1,600mm 1台
- セット組立 2ライン

大阪
01

ISO 9001

住 所／〒571-0043
門真市
桑才新町34-6

T E L／06-6904-1700

F A X／06-6904-3331

創 業／昭和2年3月

設 立／昭和24年7月

資本金／2,375万円

従業員／55名



平成25年に移転した本社工場



製品サンプル



<https://www.asnok.co.jp/>